

GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN



テーマ
幸せを創る明日の風景
Scenery of the Future for Happiness

2027年国際園芸博覧会への出展
(開催期間：2027年3月19日～9月26日)

【クレジット】会場イメージCG：メインガーデン（提供：公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会）

2027年国際園芸博覧会（GREEN×EXPO 2027）の概要

- 国際園芸博覧会は、国際的な園芸・造園の振興や花と緑のあふれる暮らしの創造等を目的に各国で開催。
- 2027年国際園芸博覧会は、最上位の国際園芸博覧会（A1）として開催するものであり、AIPH（国際園芸家協会）の承認と、BIE（博覧会国際事務局）の認定が必要（我が国では1990年の「大阪花の万博」に次いで2回目の開催）。
- AIPHの承認は2019年度に、BIEの認定は2022年11月に取得。

開催概要

位 置 付 け：最上位の国際園芸博覧会（A1）
国際博覧会条約に基づく認定博覧会

開 催 場 所：旧上瀬谷通信施設の一部（約100ha）
（横浜市旭区・瀬谷区）

開 催 期 間：2027年3月19日～9月26日（6か月間）

参 加 者 数：1,500万人（ICT活用等の多様な参加形態含む）
（有料来場者数：1,000万人以上）
※大阪花の万博では約2,300万人が来場

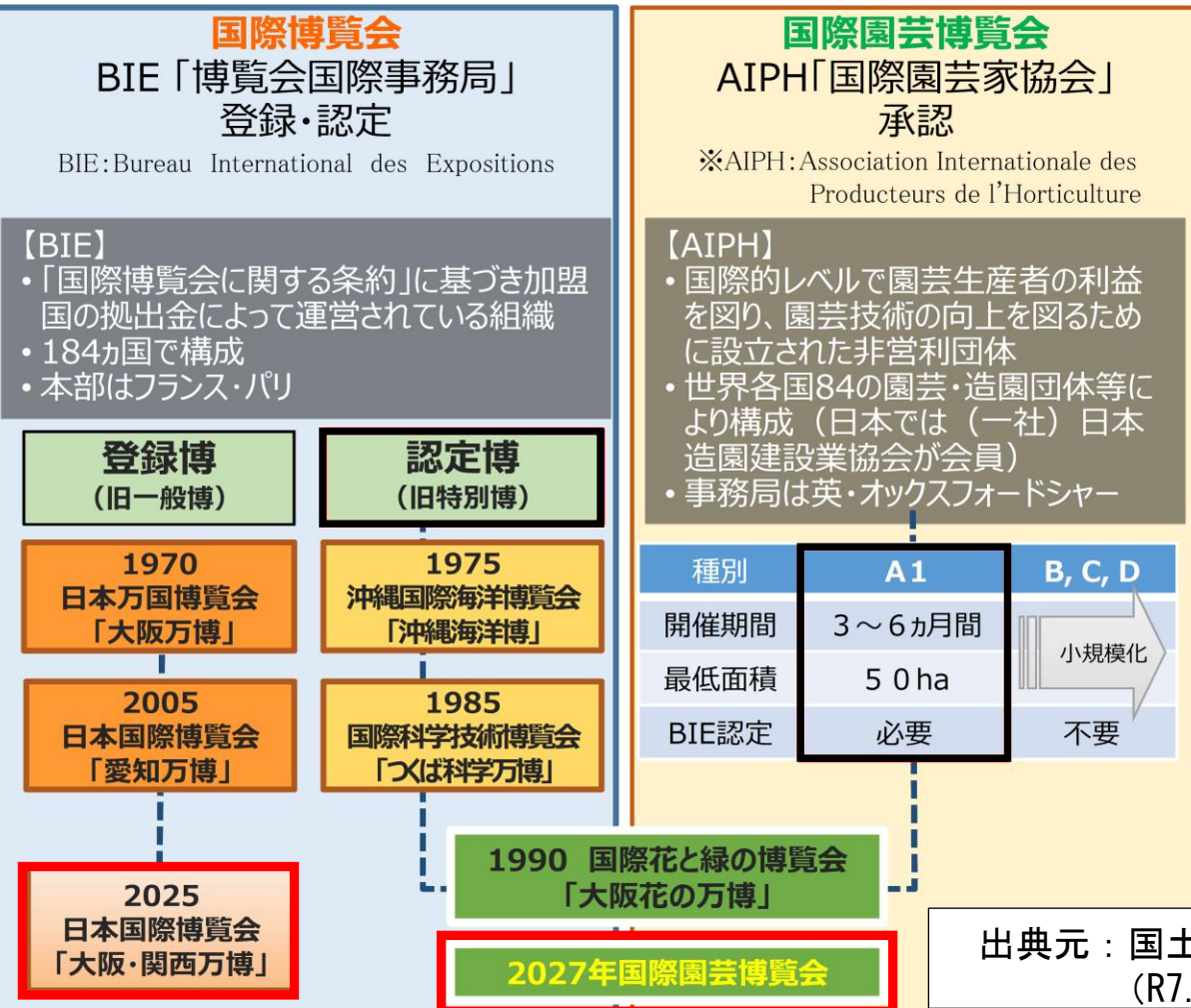
会 場 建 設 費：最大417億円

会 場 運 営 費：360億円

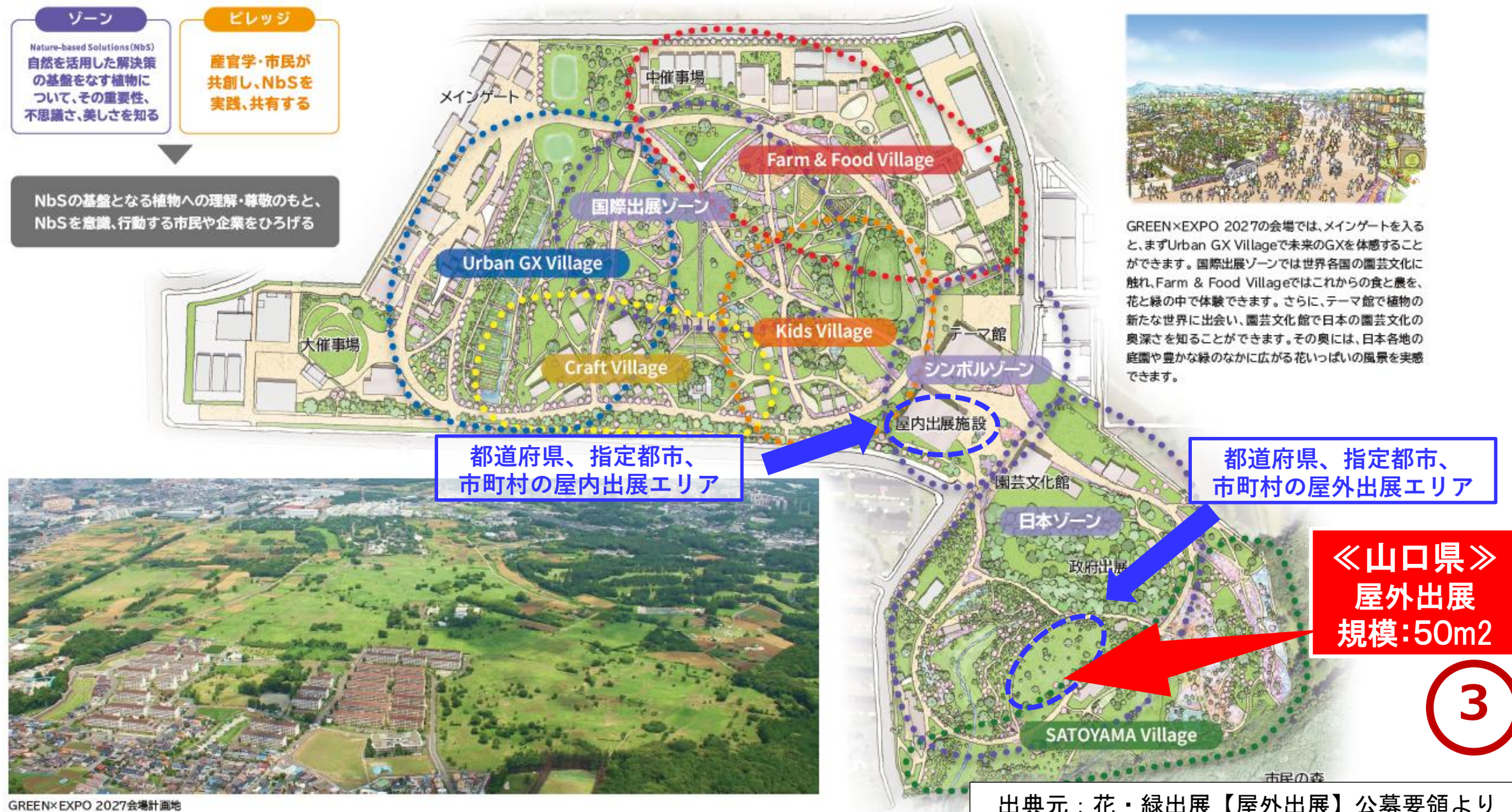
テ ー マ：幸せを創る明日の風景
～Scenery of the Future for Happiness～

開 催 者：（公社）2027年国際園芸博覧会協会

国際園芸博覧会の位置付け



2027年国際園芸博覧会（GREEN×EXPO 2027）の概要



山口県 屋外出展の目的

《目 的》

- ▽ 山口きらら博記念公園の四季折々の花を楽しむ中国地方最大級の規模を誇る フラワーガーデン を全国に向けて発信し、認知度の向上を図ることで来場者の拡大につなげる。
- ▽ 本県オリジナル花きを展示し、P Rすることにより、県産花きの振興を図る。

以上のことを目的に、屋外出展により参加することとし、先般、博覧会協会と基本協定書を締結した。

山口県 屋外出展作品のイメージ図

秋吉台をはじめとした山口県の昔ながらの“豊かな自然”を表現するとともに、中国地方最大級の山口きらら博記念公園のフラワーガーデンや、山口県が独自に品種開発したオリジナル花きなど、現在の“花と人の親しみ”の風景を一つの庭園に凝縮して表現

※ 建物の形状、配置を含め、造園や花きの専門家等で構成された「アドバイザー会議」からの意見を基に作成した現時点のイメージ。

